

(別紙)

平成26年度京都広報賞 受賞作品の概要

■広報紙

★市の部

【知事賞】京丹後市 広報きょうたんご 10月号



非常にレベルの高い企画力のある冊子で、市町村の広報紙にとどまらず、「読み物」としてのクオリティーが高い。特に森林をテーマにした特集記事では、的確なネタ選定、リードから記事に引き込まれるような名調子の文章、写真と文字の美しいレイアウト等、素晴らしい出来となっている。全体的にわかりやすい文章であるとともに臨場感があり、楽しみながら読める広報紙で、今後は市内だけでなくIターンやUターン向けの活用にも期待したいと高評価を得た。

【会長賞】長岡京市 広報長岡京 6月1日号



見出しや文章の言葉遣いが優しく大切に作られており、読み手に行政サービスを身近に感じてもらうための気遣いを感じられる、安定感がある広報紙として高評価を得た。また、写真、チャート、イラスト等を多用し、伝え方に工夫が感じられるので、エディトリアルルールを作って冊子全体の流れを綺麗に見せることができればさらに効果的な伝え方ができるとの講評があった。

★町村の部

【知事賞】宇治田原町 広報うじたわら「町民の窓」6月号



余白を生かしたすっきりとしたレイアウト、読者目線に翻訳されて温かみのあるコピーワーク、見た人を引き込む写真と、どれをとっても行政とは思えないレベルの高さと高評価を得た。

巻頭の食育特集では、メイン写真からの連続性があり、また通り一遍ではない視点が盛り込まれた好企画で、その他の各企画の強弱もしっかり出ており、ボリューム以上の充実感を感じられる広報紙である。

■写真

★1枚写真の部

【知事賞】宇治田原町 広報うじたわら「町民の窓」5月号 表紙（勝谷 聡一さん）



本当に嬉しそうな子どもの表情と婦警の優しい笑顔、桜の花吹雪が散る瞬間が重なる一瞬のタイミングを見事に捉えている。被写体にぐっと寄ったフレーミングや、紙面上のレイアウトも考えた構図など、群を抜いて素晴らしい写真。白黒の紙面を効果的に生かすことを考えて撮影されており、桜の散っている様子をはっきりとわかる生きた写真に仕上がっていると高評価を得た。

【会長賞】 福知山市 広報ふくちやま 8月1日号 表紙 (田中 健さん)



被写体の服の色とドラム缶の赤、背景の緑にオレンジのロゴと、色合いがしっかりとバランスよくまとめられた表紙になっている。シャッタースピードの的確な設定によって動画ではなく写真でしか表わせないタイプの水しぶきがよく表現できている迫力のある写真との評価を得た。

★組み写真の部

【知事賞】 宇治田原町 広報うじたわら「町民の窓」9月号 6・7ページ (勝谷 聡一さん)



写真の大きさにメリハリがあり、余白をうまく生かした構成で見やすいレイアウトになっている。様々なシーン・構図・画角の写真が散りばめられ、被写体にぐっと近付いて勢いのある写真が撮れているとの高評価を得た。

【会長賞】 京丹後市 広報きょうたんご 7月号 14・15ページ (北尻 光さん)



少しオーバーめの露出や、浅めの被写界深度、ユニークなロゴが今風で、イベントの明るく自由な空気を表現できている。寄りの写真と引きの写真がうまく配置されているが、もう少しレンズの焦点距離に幅を持たせて、被写体にズームした写真を織り込めば、より変化に富んだ構成になったのではという評価があった。

■映像

【知事賞】京丹波町「家族の愛で はぐくむ命」

「少子化対策」には、出会い、雇用、金銭、男性の育児、子育てに対する不安など様々な要因が絡み合っているが、一般的な夫婦の日常生活を切り取るだけでほぼ全てを表現できており、行政の広報番組として重要なポイントである助成制度や子育て支援策が自然に盛り込まれている。しっかりとした制作意図や制作者の強い思い、そして撮影する側と撮影される側との信頼関係を感じることができる見事な作品と高評価を得た。

【会長賞】長岡京市 「恵解山古墳公園がオープンしました！」

市のトップページや YouTube で公開するという目的をよく理解し制作されている。イベントの内容や市民のインタビュー、古墳の概要など、短いカットを組み合わせるコンパクトにまとめられており、構成内容として完璧。また、古墳のPR動画としての今後の活用も見通して作成されている。自治体が外注せずに取り組める動画広報のベストの形であるとの評価を得た。

■府民賞

京田辺市 広報京たなべ 7月1日号



※府民から見た広報紙の読みやすさ、見やすさをweb投票によって決定。

田植えを楽しむ子どもの写真が大きく掲載された表紙にインパクトがあり、また季節感やイベントの雰囲気がよく伝わってくるので印象に残ったという意見が多かった。

また、見出しの大きさや色が工夫されており、見出しを見ただけで記事の内容がつかめるところが良く、他市町の広報紙に比べてページ数が少ない中で、伝えたい情報が簡潔にまとまっており、見やすく読むのが億劫にならない広報紙に仕上がっているとの評価を得た。